

一宮町地域公共交通活性化協議会議事録概要

- 1 日 時 平成21年2月13日（金）10時00分から11時40分
- 2 場 所 一宮町保健センター3階多目的室
- 3 出席者 別紙出席者名簿のとおり
- 4 配布資料
 - ・一宮町地域公共交通活性化協議会 会議次第
 - ・資料① 一宮町の現状公共交通及び地域公共交通活性化・再生総合事業の必要性について
 - ・資料② 一宮町の公共交通状況【JR外房線・バス路線】
 - ・資料③ 年齢階層別人口
 - ・資料④ 地域公共交通活性化・再生総合事業
 - ・にこにこサービスパンフレット
 - ・一宮町地域公共交通活性化協議会規約（案）
 - ・一宮町地域公共交通活性化協議会事務局規程（案）
 - ・一宮町地域公共交通活性化協議会財務規程（案）
 - ・平成20・21年度事業計画（案）及び予算（案）
- 5 議事の経過
 - 事務局長 定刻になりましたので始めさせていただきます。それでは、開会に先立ちまして、資料の確認をさせていただきます。
・・・・・・・・配布資料確認・・・・・・・・
本日は公私ともご多忙のところ、ご参集頂きありがとうございます。本会議の進行を務めさせていただきます、一宮町企画財政課の河野です。どうぞよろしくお願い致します。それでは、只今より一宮町地域公共交通活性化協議会を開会します。はじめに町長よりご挨拶を申し上げます。
 - 一宮町長 皆さんおはようございます。一宮町長の玉川でございます。本日は皆様方公私ともご多忙のところ、一宮町地域公共交通活性化協議会の設置にあたりましてご隣席賜り誠にありがとうございます。本町では一宮の駅から大多喜の車庫までを結ぶ路線バスと、もう一つは一宮の海岸から茂原駅までを結ぶ路線バスと二つのバス路線がございます。しかしながら、すでに一宮海岸から茂原駅までを結ぶ路線バスにつきましては廃止路線となっており、現在両路線とも運行本数が削減されています。そういった現状の公共交通空白地帯とか、

今後更に進む高齢化社会を考えまして、平成19年の10月に制定されました地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づきまして、国の制度を活用して皆様方のご協力を頂きまして、一宮町の地域公共交通連携計画を策定して、本町における公共交通の活性化を図っていきたいということで本日ここに皆様方にお集まり頂きました。この協議会を通じまして一宮町の公共交通の整備を進めてまいりたいと考えております。皆様方のご協力をお願い申し上げます。どうも本日はありがとうございます。

○事務局長 ありがとうございます。委嘱書交付ということでございますが、先に皆様方の資料と一緒に委嘱書を配布させて頂きました。これを委嘱書交付とさせて頂きます。よろしくお願い致します。続きまして本日第1回目ということで、委員紹介ということでございますが、大変恐縮に存じますが、各委員の皆様方から自己紹介をお願いしたいと思っております。恐れ入りますが、森委員さんから時計回りでお願い致します。

・・・・・・順次自己紹介・・・・・・

○事務局長 ありがとうございます。それでは本日の議題に入らせて頂きます。進行について、議題(4)の会長の選出まで事務局で務めさせて頂きます。よろしくお願い致します。それでは議題(1)「一宮町の現状公共交通及び地域公共交通活性化・再生総合事業の必要性について」上程させて頂きます。事務局より説明致します。

○事務局・・・・・・資料①～③について説明・・・・・・

○久我委員 小湊バスから出した数字とバスの乗車数が違うのですが。一ノ宮駅～大多喜車庫線の数は高校生の数ではないでしょうか。70～80人くらいだと思います。

○事務局 一宮町から睦沢町を通して大多喜町まで行っているので一宮町の乗車人数を調べて出した数字になっています。一宮海岸～茂原駅線も同様です。

○久我委員 はい、わかりました。

○事務局長 説明は以上ですが、なにか質問のある方はお願い致します。

○石尾委員 2つ質問があります。一般的に一日の乗車人数が何名程度であれば、運行路線は続行していけるのでしょうか。また、距離によっても違うと思いますが、1本運行するのにどれくらいの資金を要するのをお伺いしたいと思います。

○久我委員 だいたい一人当たりの支払額によって決まるが、一宮町内の一宮海岸～茂原駅線では、小学生が主体となっているので非常に安くなっています。一般的に一人200～230円を考えています。企業としてみると、バスの償却は別として、一日3万円ないとバスは動かないが、ほとんどの路線が3万円っていないのが現状です。路線

によって違いはありますが、3万円あげるためには140～150人ぐらい乗って頂ければだいたい経費が出ると思います。

- 石尾委員 はい、ありがとうございました
- 事務局長 ほかに何かご質問ございますか。無いようでしたら、この議題につきましても採決事項でございませぬので、次の議題に入らせて頂きます。この協議会で取組んでまいりたい事業です。議題(2)「地域公共交通活性化・再生総合事業について」委員として出席頂いております国土交通省関東運輸支局千葉運輸支局首席運輸企画専門官の奈良委員より説明頂きます。
- 奈良委員 ……資料④について説明……
- 平成20年度は、県内での調査事業は一次募集でいすみ市、南房総市、二次募集で大網白里町、3次募集で千葉市、枠外で夷隅鉄道、東葉高速鉄道がありました。平成21年度の募集は来月の月上旬に認定の募集が始まるので応募してもらいたいと思います。以上で説明終わります。
- 事務局長 ありがとうございます。只今のご説明に対しまして何か質問等ございますか。無いようでしたら同じくこの議題につきましても採決事項でございませぬので、次の議題に入らせて頂きます。議題(3)「一宮町地域公共交通活性化協議会規約(案)について」上程させて頂きます。事務局より説明致します。
- 事務局 ……規約(案)について説明……
- 事務局長 説明が終わりました。第1条の説明にもあったように、この協議会については法律に基づいて設置する法定協議会となっております。規約(案)について何か質問等ございますか。ご質問無いようですので、議題(3)「一宮町地域公共交通活性化協議会規約(案)について」採決致します。規約(案)のとおり制定させて頂くことでご異議ございませぬか。
- 一同 (異議なし)
- 事務局長 異議なしと認め、よって議題(3)一宮町地域公共交通活性化協議会規約については原案どおり制定させて頂きます。続きまして議題(4)「会長の選出について」上程させて頂きます。事務局より説明致します。
- 事務局 ……規約第4条、第5条について説明……
- 事務局長 説明が終わりました。会長の選出について何かご意見ございませぬか。
- ……「事務局案一任」の声あり……
- 事務局長 只今「事務局案一任」の声がありました。事務局から提案させて頂きます。当協議会が事業主体として補助金を受けることになり、会長は補助金の適正な執行、管理、会計検査等、代表者として数々の仕

事がございます。そこで玉川町長にお願いしたいと考えております。

○一同 (異議なし)

○事務局長 ありがとうございます。それでは会長に玉川町長を選出させていただきます。これ以降の進行につきましては、規約第8条に基づき、会長となりました玉川町長を議長として進行願いたいと思います。玉川町長、議長席に移りよろしくお願い致します。

○会長 只今、ご指名を頂きました玉川でございます。大変せん越でございますが、協議会の会長を務めさせていただきます。皆様のご協力を頂きながら、務めさせていただきますので、よろしくお願い致します。それでは議題(5)「副会長及び監査委員の選出について」上程致します。事務局説明願います。

○事務局 規約第4条、第5条について説明

○会長 只今、事務局より説明がございましたが、副会長及び監査委員の選出方法についていかが致しましょうか。

. 「腹案一任」の声あり

○会長 腹案一任の声がございましたので、私から指名させていただきます。副会長に学習院大学教授の馬淵委員を選出したいと考えております。また、監査委員として、一宮町観光協会長の森委員と公募委員の齋藤委員を選出したいと考えておりますがいかがでしょうか。

○一同 (異議なし)

○会長 異議なしということでございますので、副会長として馬淵委員を、監査委員として森委員と齋藤委員をそれぞれ選出することと致します。続きまして、議題(6)「一宮町地域公共交通活性化協議会事務局規定について」議題(7)「一宮町地域公共交通活性化協議会財務規定について」ですが、先ほど同意頂きました協議会規約のそれぞれ10条、13条にうたっておりますが、関連がありますので、一括して上程させていただきます。事務局説明願います。

○事務局 事務局規程(案)、財務規程(案)について説明

○会長 只今、事務局より説明がございましたが、ご質問のある方はご発言をお願い致します。

○一同 (なし)

○会長 議題(6)「一宮町地域公共交通活性化協議会事務局規定について」議題(7)「一宮町地域公共交通活性化協議会財務規定について」採決致します。原案のとおり、それぞれ制定させて頂くことでご異議ございませんか。

○一同 (異議なし)

ご異議なしと認め、よって議題(6)「一宮町地域公共交通活性化協議会事務局規定について」議題(7)「一宮町地域公共交通活性化協議会財務規定について」につきましては、原案どおり制定させていただきます。

ます。続きまして議題（８）「平成２０・２１年度事業計画（案）及び予算（案）について」上程致します。事務局説明願います。

○事務局

・・・計画（案）、予算（案）について説明・・・

○会長

只今、事務局より説明がございましたが、ご質問のある方はご発言をお願い致します。

○川上委員

私が民間人としてとつても違和感を感じるのが、奈良委員さんからもお話がありましたけど、国からの助成金がでてコンサルタントがいて素通りするだけです。そういうことだと一宮町では小湊バスがあって、タクシーがあってとすごく決まりきっていて、連携計画もコンサルタントに雛形があって、サラサラと書いてやるようなそんな感じがするのです。だから私は連携計画を作成するのにコンサルタント料を払わないでとまでは言わないが、路線が決まりきっているうえて、はいお金をはらいますよというのにすごく違和感を感じます。コンサルタントを使わないとまでは言わないが、今２社とおっしゃったが、公共交通を専門にやっている方がほかにもたくさんいらっしゃるのでもそういう人たちを使ってやるのが良いのか、例えば大学等の研究機関を巻き込んでやるとか、今までの既成のコンサルタント委託ばかり考えないで検討して頂きたいと思います。私は、助成金を既につばがついているようなコンサルタントにさっと流すというのに違和感を感じます。それからいすみ市の話ですけど、いすみ市は最初は全部自分たちで作って、最後の書くところだけを委託したという話を聞きました。いすみの場合は企画課の方の負担がすごくあったというのは分かりますが、助成金をサッと流すというのは町民、日本国民として割り切れないと思います。

○事務局

川上委員さんのお話はもつともだだと思います。ただ一宮町では巡回バスとか小湊バスさんのような大型バスが走れる幅員の道路は国県道のほか町道では１－７号線、１－１０号線程度しか走れないのです。ですからもうすでにそこには小湊バスさんが走っていますので確かに現状の形は決まっています。ただあくまでも交通空白地帯を調査するというの中では、私はこの連携計画というのはほかの市町村を見るかぎり内容的には一見簡単に作れそうだという気もするのですが、計画書を作るに当たって、まず一宮町のほぼ全域の各地のアンケートとか、そのアンケート内容を全部送付して内容をチェックしていく、それに大型バスだけではなくダメなら小型バス、または本当に走る必要があるのかとか、どういった意見があるのかとか、そういったところを詳しく一件一件調査していくとなると、非常な事務量はかなりあると思っています。あと先ほどコンサルタントを２社と言ってしまったので違和感があると思われたともいますが、今回は、奈良委員さんから関東運輸局の実績紹介もあったが、あえて今回は皆様には話しませ

るので、皆様のほうで選び方、決め方をこの協議会で決めて頂きたいと思っています。コンサルタントに頼むのに違和感があると言いましたけど、もし決めるとすれば例えば皆様にプレゼンテーションを開く方法もあるが、補助金額には上限があるので、はっきり言って金額はこのくらいでということになってしまいます。全社ここに来てもらって説明を聞いて、このくらいの金額でどのようなことが出来るのか、どういう調査が出来るのか、それを全部町でやるとか、どの部分は自分たちでやるとか、その他に運賃はどのくらいにしたらいいか、ルートはどうするか、そして次年度の実証運行の申請書類についても多大な資料が必要になるのでその資料も業者に作ってもらう形になると思います。その資料を作るのにしても、コンサルタントに頼むと雛形があつてさっと作れてしまうと思われがちですが、その内容を見ていくと我々やボランティアの方々の素人の手ではなかなか作れないのではないかと疑問に感じたのでコンサルタントへの委託でスケジュールを組ませて頂きました。

○事務局長 決してコンサルタントに丸投げではないですよ。我々はそんな考えは一切持っていません。というのは一宮町を一番知っているのはコンサルタントではなく皆さんや私たちです。それをざっくりばらんに表に出して協議する、そういったものをまとめる役目がコンサルタントであつて、丸投げなどとは一切考えていません。そこを誤解されてしまうと一番困るが、コンサルタントをそういった役目で使いたいと考えています。例えば医者に行つてどこが痛い、どこが悪いというのは自分自身の役目です。何も言わなければ医者にはなにも分からないわけです。そういった医者のようなまとめ役をコンサルタントに専門的に担ってもらいたいと考えていますのでご理解いただきたいと思ひます。

○奈良委員 連携計画はコンサルタントを使わなくても市川市や香取市のように過去のデータを活用して自前で作っているところもあります。先ほどの事業説明でもお話しましたが、公共交通を事業者と自治体に任せている時代は終わつて、まさにここにいる公募委員の方々や地元の住民がみんなバスは乗らなければ無くなってしまうんだという意識をどんどん高めてもらつて、皆さん乗りましようと思ひ立ち上がらなければ成功はありえません。市原市の“あおばす”は、住民が立ち上がつて運賃の収益率が五割を超えているなど大成功な例もあります。収益率二割三割でも成功なほうなので、五割を超えるのはかなりのものです。繰り返しになりますが、公共交通を事業者と自治体に任せている時代は終わつて、みんな考えて、乗らなければ公共交通は無くなってしまうんだという意識を高めてもらう為この法律があるという事を補足させていただきます。

- 会長 3年間の実証運行中は内容を変えながら実施していけるのですよね。
- 奈良委員 1年ごとに見直しをするなど運行形態を変えながら、3年間やっています。
- 会長 ほかにご意見ございますでしょうか。
- 佐藤委員 今までのご意見を伺って、一宮町の住民の立場に立った業者の選定をお願いしたいと思います。
- 川上委員 質問なのですが、委託内容にはどのようなことを検討されているのですか。
- 佐藤委員 それは各社のプレゼンテーションを受けた中で提案があつて、ほかの市町村の事例なども参考にして、それが一宮町に合っているのか我々がきちんと理解して判断していくのが良いのではないのでしょうか。
- 齋藤(繁)委員 私もいすみ市の資料を頂いたが、手順としてほかの市町村の取り組みの資料をいろいろ見させてもらって一宮町に一番合ったものを選んでいきたいと思ひます。一宮町でいうと病院に行くにもスーパーに行くにもこの町から出て行ってしまふ方がたくさんいると思ひますが、ほかの市町村の取り組みの資料を取り寄せるのも大切だと思ひます。
- 奈良委員 ほかの所の資料を活用できる部分も確かにあるが、一宮町自体の現状がどうなつているのかを把握する部分は分けなくてははいけません。
- 会長 いすみ市ではデマンドタクシーと路線バスの実証運行が始まつていて、酒々井町では3年前から乗り合ひバスが運行されています。ほかのところの事例を見に行く機会も是非作つて頂きたいと思ひます。
- 川上委員 いすみ市は全く白紙の状態からデータを調べたり取り組んでいるところなので、町長さんから市長さんをお願いして連携計画策定についての企画政策課の担当の方の講演等をお願いできるのでしょうか。
- 事務局 我々も素人ですが、いすみ市の黒須さんにも何十回も連絡をとつて話しをしています。いすみ市は特殊で、かえつて大網白里町のほうが参考になるかもしれないが、もともと合併前から各町村が補助金なしや今回とは違ふ補助金でバスを走らせていました。いすみ市はそういった基礎があつてこの事業に移行し、連携計画をコンサルタントに委託して認定書類なども作成しています。我々も出来るだけ事務局や皆さんと手作りでやりたいという感覚はありますが、あくまでも国に対して提出する書類とか連携計画の性質があるので、そういった様式は専門化に委ねなければいけないところはいすみ市を見てもあると思ひます。あと特殊だと言つたのは、いすみ市は調査を飛び越えて連携計画を策定し、すぐに実証運行に移つたので、大網白里町のように連携計画を策定してからというのではないが、参考にしたいというのならお話しをお聞きするのは出来ないこともないと思ひますが。
- 事務局長 この協議会を立ち上げるに当たつて、我々もいすみ市、大網白里町と連絡をとりながらやっています。ただこの席に担当者を直接呼ぶのは

難しいと思いますが考えてみます。

- 石尾委員 御宿町で観光会社が運営して成功しているバスの事例があります。非常に活発で乗車数も多いと聞いており、町を飛び越えて塩田病院、勝浦市へのバスを何本も運行していて、患者だけではなくお見舞い客、その他の方も利用できるという形式をとっています。大変参考になる事例だと思うので調査してお話を伺って頂ければと思います。
- 事務局長 はい、ありがとうございます。
- 副会長 先ほど川上委員からコンサルタントに委託しないでほかの可能性がないかというお話がありましたが、コンサルタントへの委託は一つの有力な案だと思いますが、もし川上委員が個人的に千葉大学やその他の有力な大学の公共交通を専門とする教授の方と面識があつて、研究室をあげて一宮町を研究対象として取り組もうという動きがあるならばそれはまた一つの選択として加えても良いのではないかと思います。コンサルタントに委託するのをベースにしながら、その他の可能性にも門戸を開いておいてはいかがでしょうか。大学等の研究者も加えてプレゼンテーションをしてもらって、一番優れたものを選ぶことにすれば問題ないのではないのでしょうか。
- 事務局長 ありがとうございます。ここではたたき台として一般的な事例をあげて協議会立ち上げとしたということをご理解いただきたいと思います。公募委員の皆さんにも参加いただいているということも、町民のみなさんの意見を聞いてそれを生かそうという趣旨でやっております。コンサルタントに委託しないで自分たちでやろうよということであればやれると思います。よろしくご協力お願い致します。
- 会長 それでは時間もございますので、議題（８）「平成２０・２１年度事業計画（案）及び予算（案）について」採決致します。原案どおり、決めるにご異議ございませんか。
- 一同 （異議なし）
- 会長 ご異議なしと認め、よって議題（８）「平成２０・２１年度事業計画（案）及び予算（案）について」、原案どおり可決することに決定しました。それでは、本日予定しておりました議題は全て終了致しました。続きまして、その他に入りたいと思います。事務局何かございますか。
- 事務局 はい。実は委員の皆様にご相談がございます。先ほど予算についてご承認頂いた、報酬費と旅費でございますが、もし皆様にご承認頂ければ、町の財政も厳しいおり、報酬費についてはなしとし、旅費については町外から実費負担でくる方だけにさせて頂きたいというご相談をさせて頂きたいと思います。よろしくごお願い致します。
- 会長 今の報酬費と旅費についてご意見を伺います。何かありますか。
- 一同 （異議なし）
- 会長 ご異議なしと認め、報酬費についてはなしとし、旅費については町外

から実費負担でくる方だけにさせて頂くことにさせていただきます。その他、ご意見ございますか。

ないようですので、本日は長時間にわたり慎重審議ありがとうございました。ここで議長の任務を解かさせて頂きまして、進行を事務局にお返しします。

○事務局長 長時間にわたり慎重審議ありがとうございました。次回については4月以降になりますが、今日皆様からご提案ありましたことを整理して次回に望みたいと思います。また、今日の会議に付きましては情報公開の観点から広報で概要を、ホームページでは議事録等詳しく公表したいと考えておりますのでご了解いただきたいと思います。本日はお忙しい中ご出席頂き、また長時間にわたりありがとうございました。